

〈 乳児一般健康診査の部 〉



# I 一般健診の部

## 1 実施状況

沖縄県内40市町村で、平成27年4月1日から平成28年3月31日までに、延べ30,003人が乳児一般健康診査を受けた。

受診月齢12か月以上及び県外からの里帰り等による受診児151人は、対象から除き29,852人を集計した。

乳児一般健康診査の実施形態としては、町村が土曜日（午後）の半日で年に4～8回の実施、市は主に日曜日に対象を乳児前期・後期に分ける形の健診で月に1～3回の実施となっている。

小規模離島町村の健康診査は年2回の実施も多く、健診日の設定により受診月齢が1か月～2か月の児や12か月以降になることもある。

報告書の乳児対象者数とは、乳児期に市町村から2回健診通知された合計数である。市町村により、未受診児に対し再通知しているところも多い。

対象外児として151人を集計から除く

圏域	市町村
北部	国頭村3人 本部町8人 伊平屋村2人 伊是名村2人
中部	恩納村1人 宜野座村11人 金武町17人 うるま市3人 沖縄市17人
	読谷村4人 嘉手納町1人 北谷町16人 中城村6人 宜野湾市1人
那覇 南部	那覇市3人 浦添市3人 豊見城市21人 糸満市18人 八重瀬町1人
	与那原町1人 南風原町2人 久米島町1人 南大東村6人
宮古	
八重山	竹富町3人

注) 南城市は受託外

(参照) 統計資料 No. 1 参考資料 No. 1

## 2 受診状況

乳児一般健康診査受診状況（回数・月齢別）

単位：人

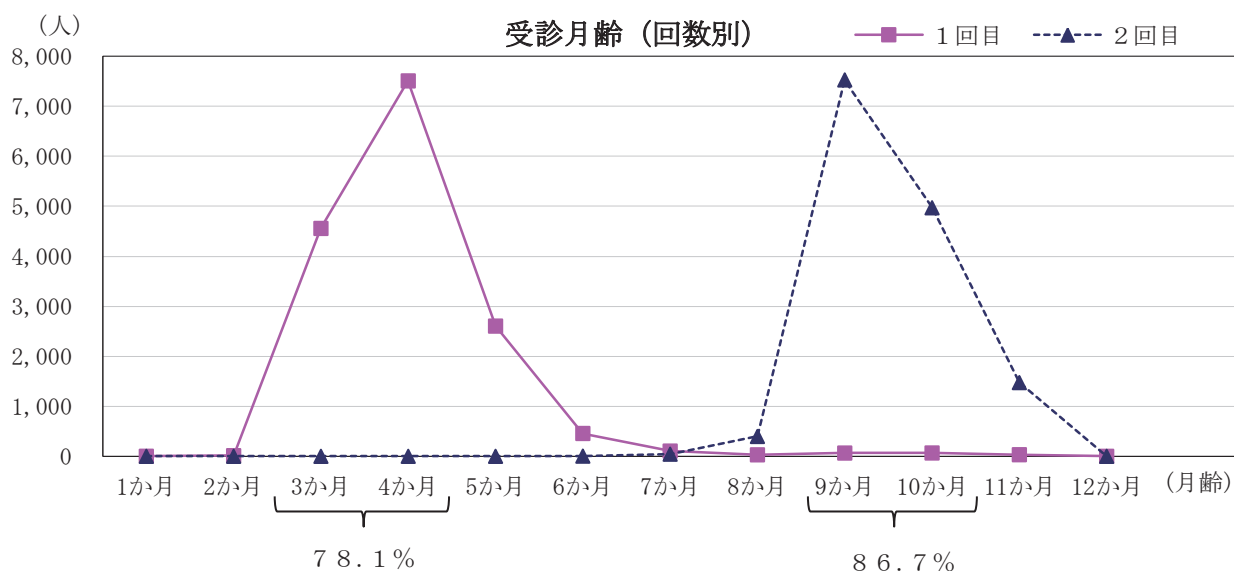
月齢		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	総計
1 回目	男	-	6	2,299	3,956	1,350	234	46	17	31	33	17	7,989
	女	1	7	2,258	3,551	1,254	223	59	13	34	34	15	7,449
	小計	1	13	4,557	7,507	2,604	457	105	30	65	67	32	15,438
2 回目	男	-	-	-	-	-	2	21	207	3,855	2,560	734	7,379
	女	-	-	-	-	-	2	22	190	3,671	2,410	740	7,035
	小計	-	-	-	-	-	4	43	397	7,526	4,970	1,474	14,414
計	男	-	6	2,299	3,956	1,350	236	67	224	3,886	2,593	751	15,368
	女	1	7	2,258	3,551	1,254	225	81	203	3,705	2,444	755	14,484
	総計	1	13	4,557	7,507	2,604	461	148	427	7,591	5,037	1,506	29,852
受診数に 対する割合 (%)		0.0	0.0	15.3	25.1	8.7	1.5	0.5	1.4	25.4	16.9	5.0	100.0

(参照) 統計資料 No. 7

乳児一般健康診査の望ましい受診月齢は、1回目が3～4か月（前期）、2回目が9～10か月（後期）とされている。沖縄県全体をみると、1回目3～4か月の受診は12,064人[78.1%]（H26年度77.1%）、2回目9～10か月は12,496人[86.7%]（H26年度85.9%）となっており、ほぼ適正な月齢に実施されている。

実施回数の少ない離島や乳児の少ない町村では、実施月齢にばらつきがみられる。

受診児（1回目と2回目の延べ）を性別にみると、男15,368人、女14,484人である。



乳児一般健康診査の受診率は、市町村の平成27年度対象者数32,949人で算出すると、全体として90.6%となっている。

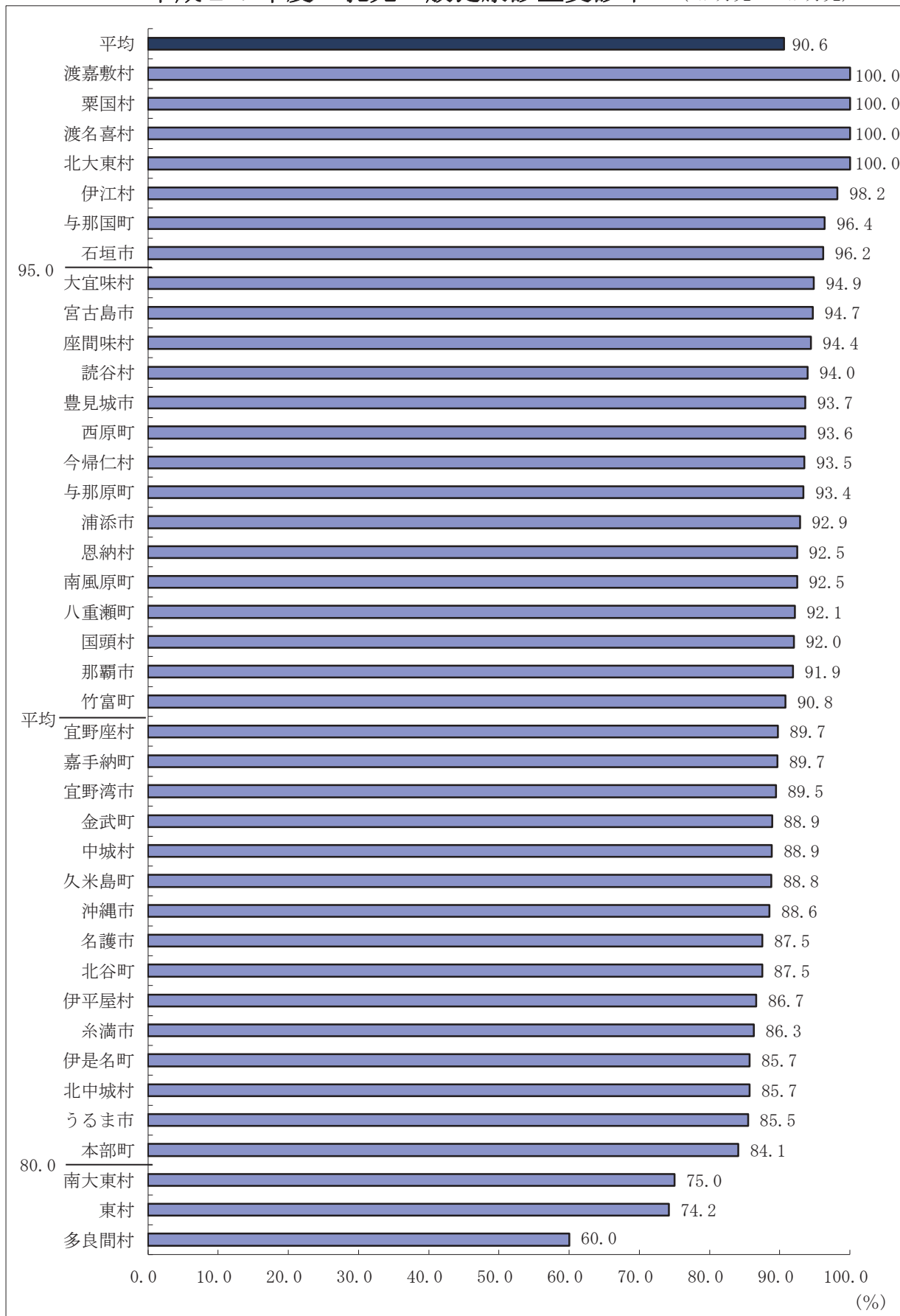
ちなみに、沖縄県の平成27年（H27.1.1～H27.12.31）概算出生数16,585人（男8,582人、女8,003人）の単純対象数で算出すると、1回目が93.1%で、2回目が86.9%となる。

乳児一般健康診査受診率（回数別）

	対象者数 (概算出生数)	受診者数	受診率 (%)
1回目	16,585	15,438	93.1
2回目	16,585	14,414	86.9
計	33,170	29,852	90.0

注) 乳児期は、公費による受診機会が1人2回提供される

平成27年度 乳児一般健康診査受診率 (0か月児～11か月児)



(参照) 統計資料 No. 2

### 3 出生直後の状況

#### 3-1 在胎週数と出生時体重（1回目受診時）

受診1回目の月齢6か月までの児を在胎週数と出生時体重別に分類したものである。

在胎週数	出生時体重						計
	1,000g未満	1,000～1,449g	1,500～1,999g	2,000～2,499g	2,500g以上	記入なし	
満27週未満	4	2	-	-	-	-	6
28～35週	3	54	109	171	56	-	393
36～39週	-	-	60	1,025	8,726	3	9,814
満40週以上	-	-	-	64	4,688	2	4,754
記入もれ	-	-	-	4	162	6	172
計	7	56	169	1,264	13,632	11	15,139

注）平成25年の低出生体重児に関する調査によると、低出生体重児は出生体重が小さい程病院で経過観察されている。

（参照）統計資料 No. 18

#### 3-2 お産のとき（1回目受診時）

お産時の状況をみると、正常分娩が66.3%で異常分娩が33.7%となっている。異常分娩の内訳では帝王切開65.9%と高い割合になっている。

正常分娩	異常分娩	小計	記入なし	計
10,222	5,196	15,418	20	15,438
66.3	33.7	100.0	-	-

単位：人

異常分娩（再掲）	異常分娩内訳（複数選択）									
	骨盤位	吸引	鉗子	帝王切開	前期破水	臍帯巻絡	出血	早産	子宮内感染	その他
5,196	267	1,157	17	3,424	441	116	133	351	31	101
(%)	5.1	22.3	0.3	65.9	8.5	2.2	2.6	6.8	0.6	1.9

（参照）統計資料 No. 16

## 4 乳児の栄養法（2回目受診時）

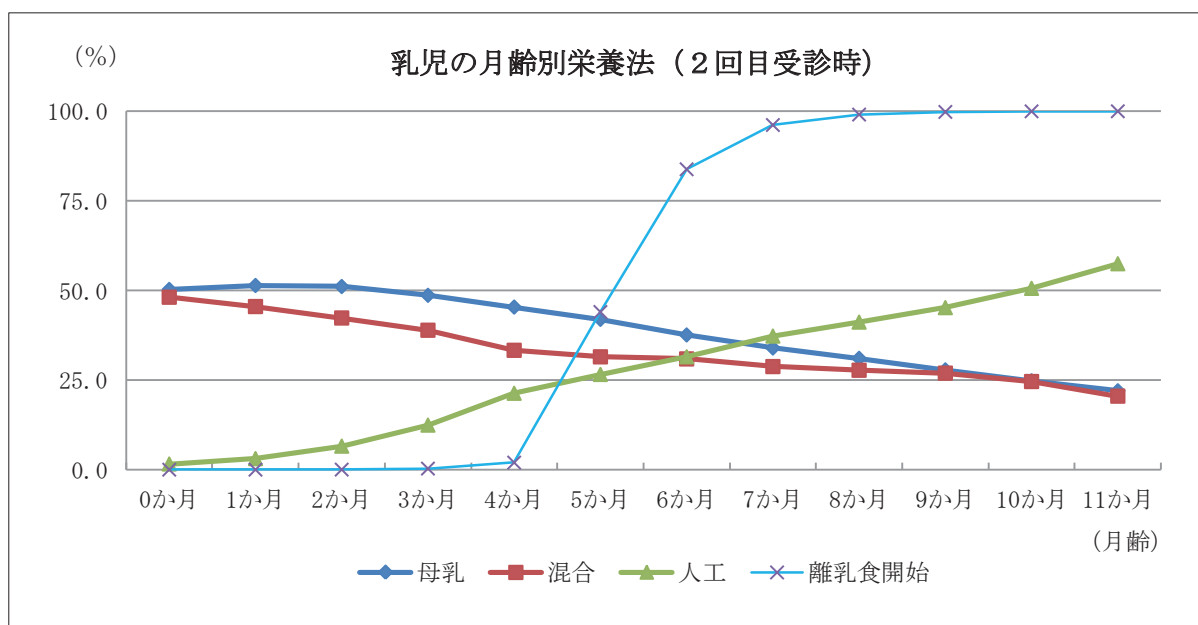
### 4-1 月齢別栄養法と離乳食の実施状況

受診2回目の14,414人の乳児を対象に栄養法を分類すると、生後3か月を経過した頃から、母乳栄養から人工栄養への移行傾向がみられる。全体的に母乳栄養が長く継続している傾向にある。

単位：人

月齢 (時)	受診者数 (人)	母乳 (%)	混合 (%)	人工 (%)	離乳食実施状況 (%)
0か月	14,356	50.3	48.1	1.6	-
1か月	14,355	51.4	45.5	3.1	-
2か月	14,351	51.1	42.3	6.6	0.0
3か月	14,344	48.7	38.9	12.4	0.2
4か月	14,336	45.4	33.3	21.3	1.8
5か月	14,333	41.9	31.5	26.6	47.0
6か月	14,326	37.6	30.9	31.5	85.8
7か月	14,319	33.9	28.8	37.3	96.9
8か月	14,273	31.1	27.8	41.2	99.2
9か月	13,912	27.9	26.9	45.2	99.8
10か月	6,409	24.8	24.6	50.6	100.0
11か月	1,467	22.0	20.5	57.5	100.0
割合	-	41.1	24.1	34.8	-

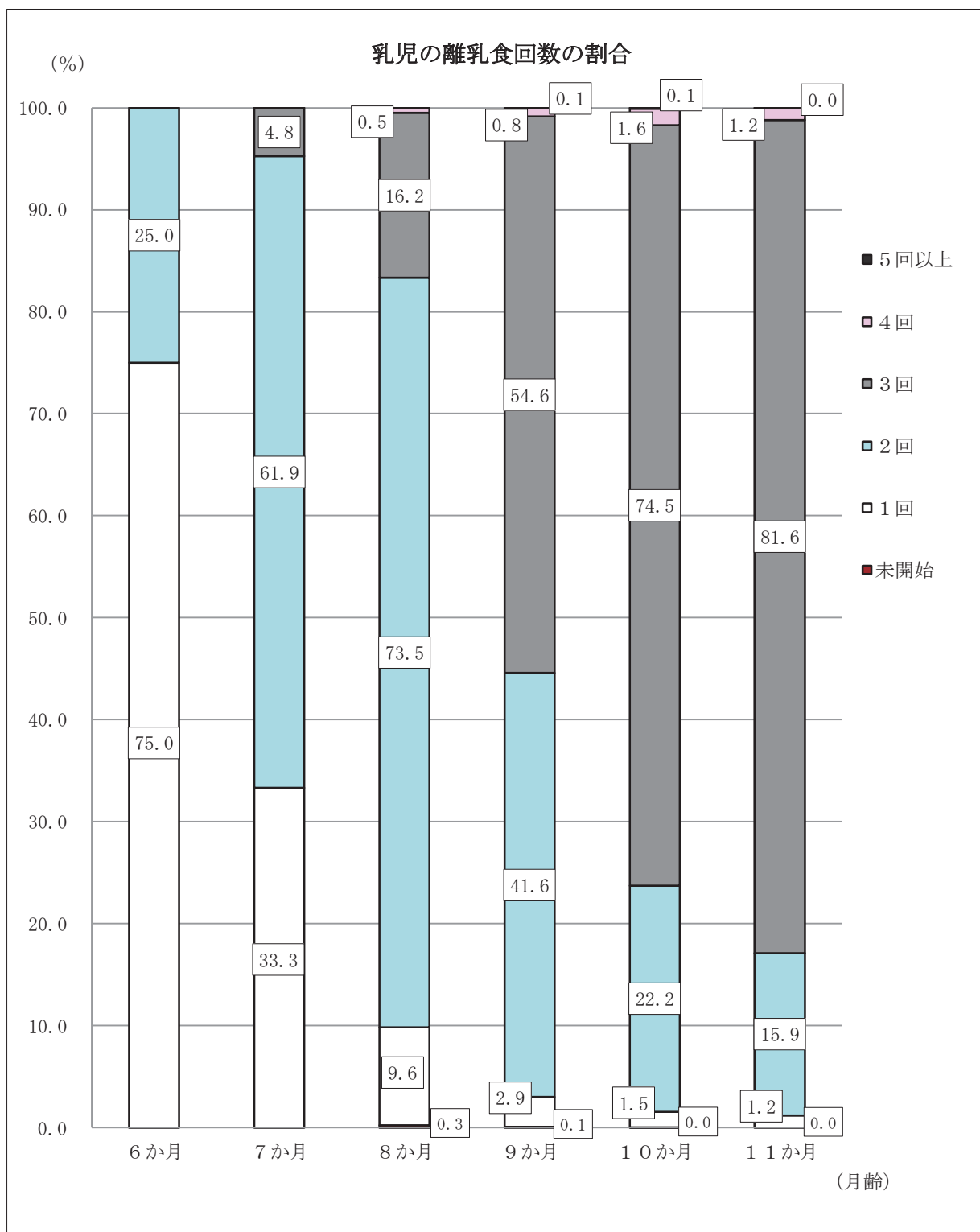
注) 月齢別栄養法の分類とは、月齢ごとに栄養法を単純に分類したものである。



(参照) 経年比較資料 No. 8

## 4-2 月齢別離乳食回数

離乳食が開始されるのは5か月頃からである。その離乳食回数について、6か月から11か月児までを対象に示した。



## 4-3 離乳食の状況

## ○離乳食の開始月齢（10か月児）

単位：人

開始月齢	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	小計	未開始	記入なし
	10	87	2,266	1,949	509	130	42	10	5,003	-	34
%	0.2	1.7	45.3	39.0	10.2	2.6	0.8	0.2	100.0	-	-

## ○離乳食の食べ方（6か月～11か月児）

単位：人

月齢	よく食べる	嫌がる	時間がかかる	内容不明	小計	未開始	記入なし
6か月	2	1	1	-	4	-	-
%	50.0	25.0	25.0	-	100.0	-	-
7か月	28	8	5	1	42	-	1
%	66.7	19.0	11.9	2.4	100.0	-	-
8か月	331	30	30	4	395	1	1
%	83.8	7.6	7.6	1.0	100.0	-	-
9か月	6,342	418	672	80	7,512	8	6
%	84.4	5.6	8.9	1.1	100.0	-	-
10か月	4,208	244	454	61	4,967	2	1
%	84.7	4.9	9.1	1.2	100.0	-	-
11か月	1,270	51	138	15	1,474	-	-
%	86.2	3.5	9.4	1.0	100.0	-	-
計	12,181	752	1,300	161	14,394	11	9
%	84.6	5.2	9.0	1.1	100.0	-	-

## ○ベビーフードの利用（6か月～11か月児）

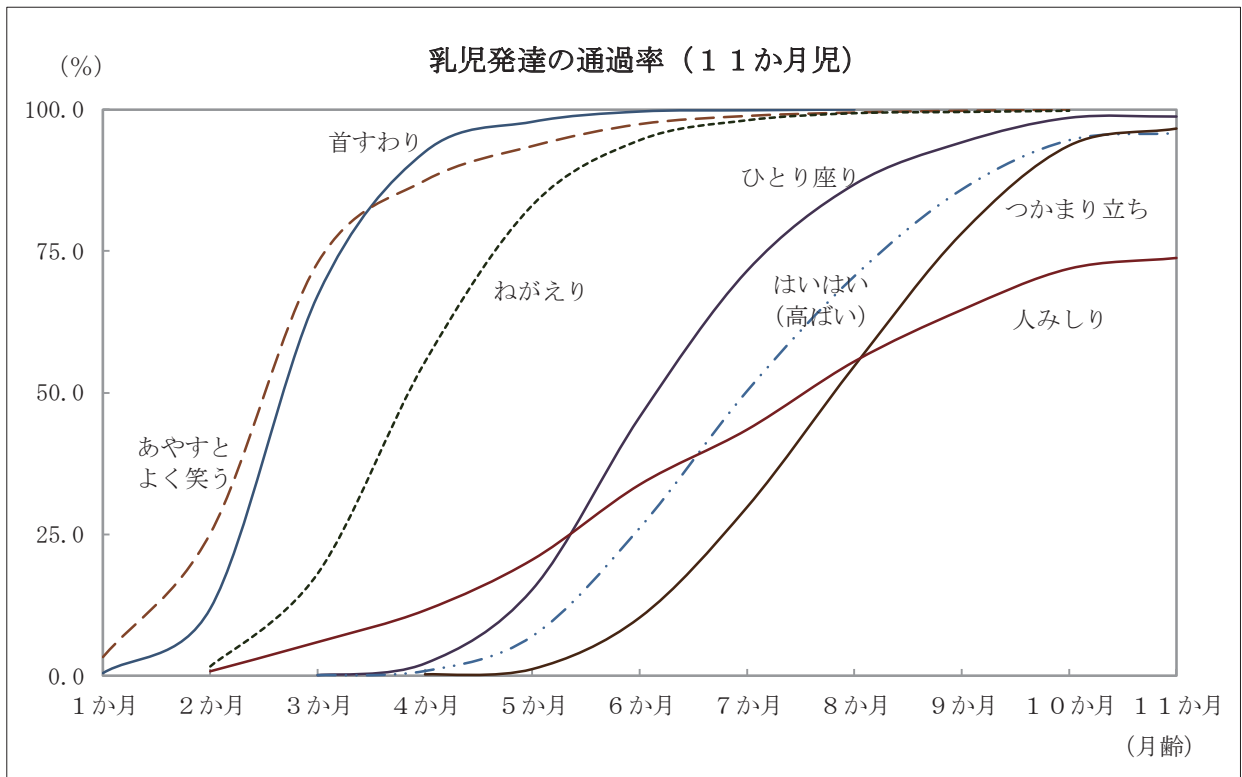
単位：人

月齢	使わない	時々	よく使う	内容不明	小計	未開始	記入なし
6か月	-	1	2	1	4	-	-
%	-	25.0	50.0	25.0	100.0	-	-
7か月	6	17	19	-	42	-	1
%	14.3	40.5	45.2	-	100.0	-	-
8か月	102	198	95	-	395	1	1
%	25.8	50.1	24.1	-	100.0	-	-
9か月	2,112	3,885	1,490	25	7,512	8	6
%	28.1	51.7	19.8	0.3	100.0	-	-
10か月	1,433	2,657	853	24	4,967	2	1
%	28.9	53.5	17.2	0.5	100.0	-	-
11か月	399	816	253	6	1,474	-	-
%	27.1	55.4	17.2	0.4	100.0	-	-
計	4,052	7,574	2,712	56	14,394	11	9
%	28.2	52.6	18.8	0.4	100.0	-	-

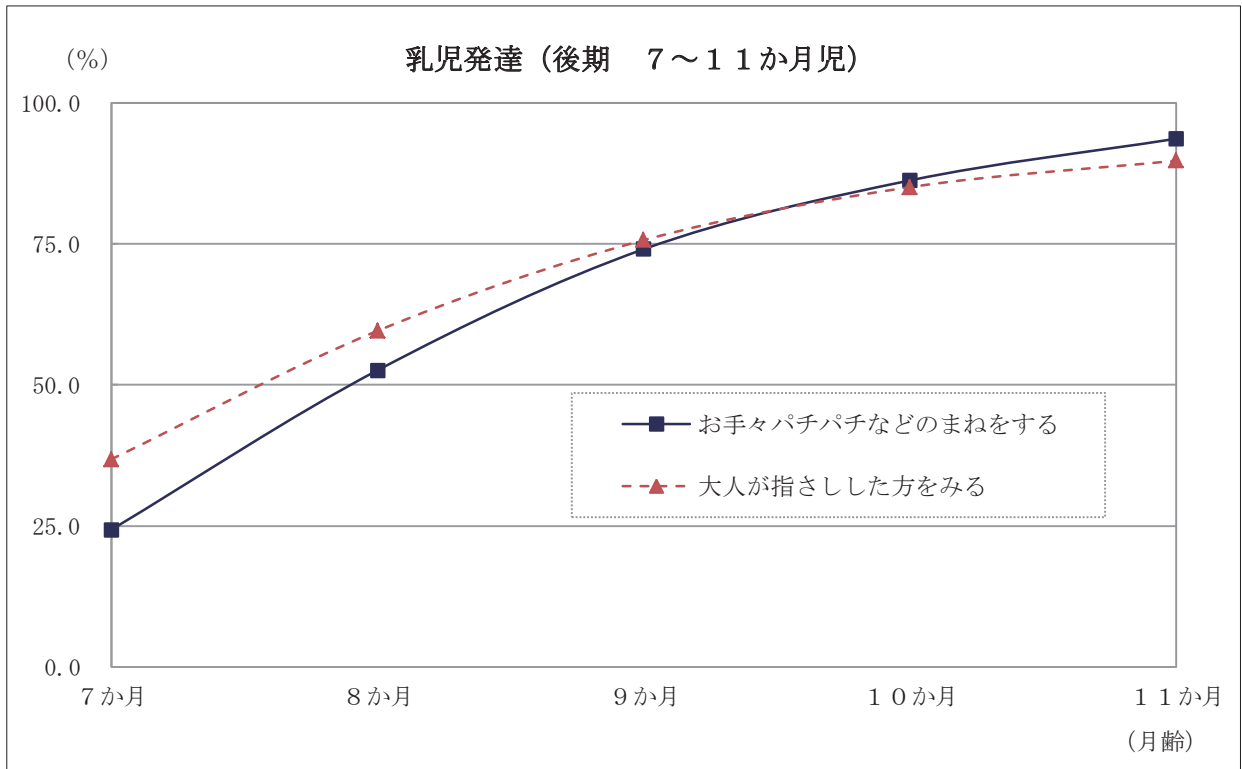


## 5 発達

乳児の運動発達について、受診時の月齢が11か月児1,506人を対象に分類した。



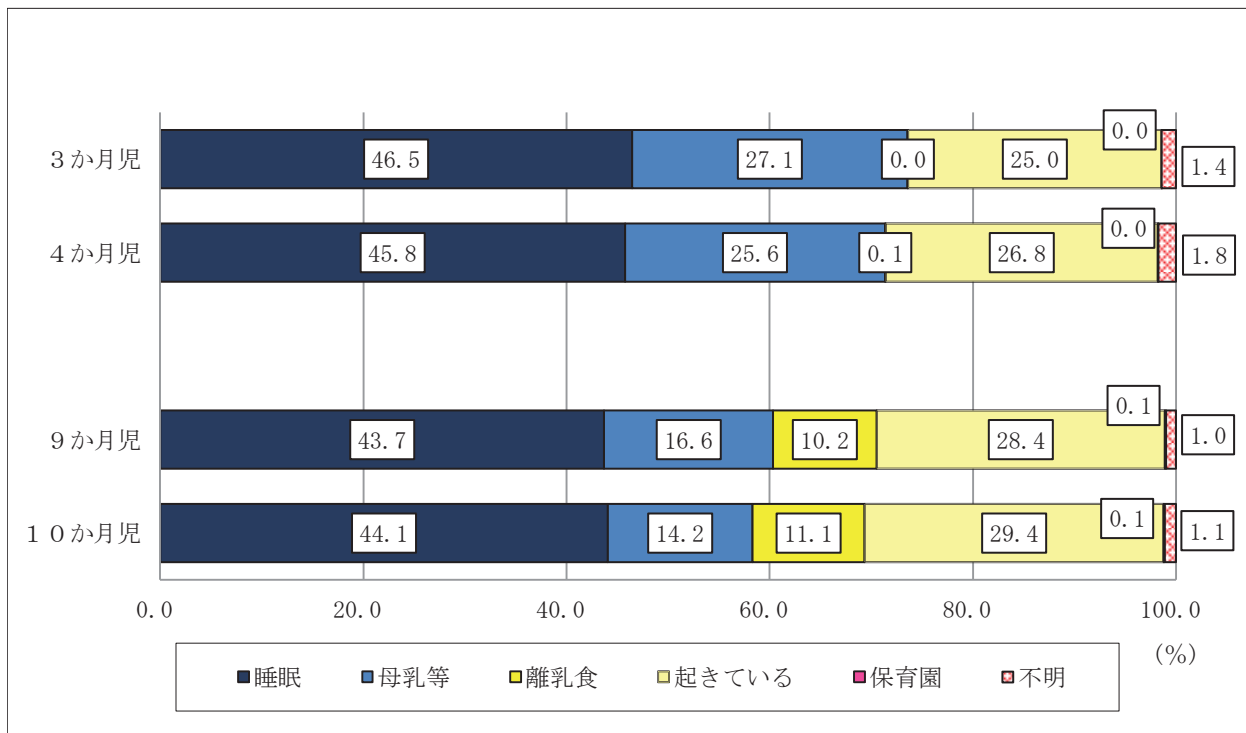
乳児の社会性発達については、受診時の月齢が7～11か月の児14,709人を対象に分類した。



## 6 乳児の生活リズム

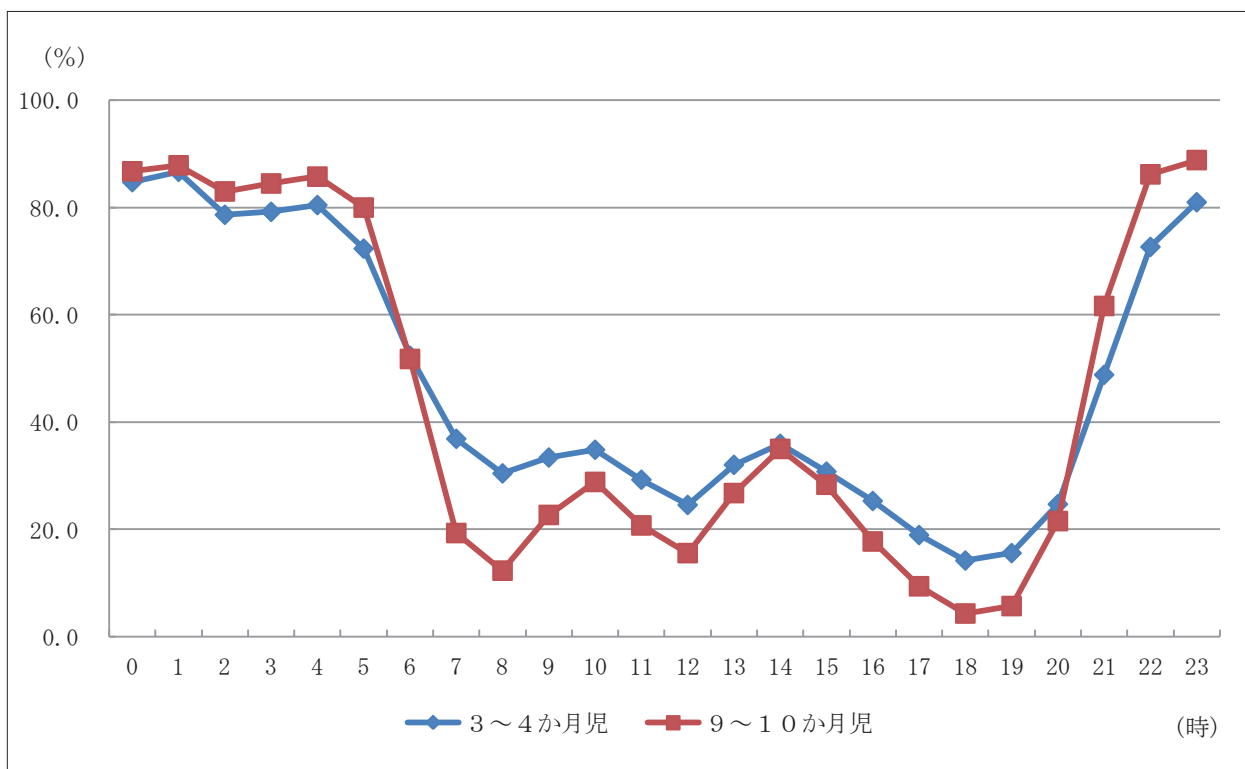
### ○乳児の一日の生活状況（3～4か月児・9～10か月児）

乳児の一日の生活リズムを示したものである。



### ○一日における睡眠中の乳児

24時間において睡眠中の乳児の割合を示したものである。



## 7 検査・診察結果

平成27年度の乳児一般健康診査の受診児は29,852人で、うち問題なし児20,089人(67.3%)、要相談等の何らかの判定がある児が9,763人(32.7%)となっている。

その判定のある児の診察所見等について、検査結果の異常等は6,114件、診察所見のある児4,586件で、延べ10,700件となっている。所見等について分類したものを以下に示す。

単位：人

判定		問題なし	判定結果異常等（実人員）						小計
			要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中	現在観察中	
受診者数	29,852	20,089	5,330	1,140	1,902	81	513	797	9,763
%	100.0	67.3	17.9	3.8	6.4	0.3	1.7	2.7	-

### (検査及び診察所見の内訳)

計	(1)検査結果の異常	(2)診察有所見
10,700	6,114	4,586

#### (1) 検査結果の異常

小計	尿検査	貧血検査
6,114	233	5,881

※尿蛋白・尿潜血の項目で+以上、尿糖の項目で±以上の実人員

#### (2) 有所見（件数）

#### (有所見内訳)

小計	(有所見内訳)					
	発育	皮膚	頭頸部	顔面 口腔	眼	耳鼻 咽喉
4,586	700	2,068	123	161	128	116

#### (有所見内訳)

胸部	腹部	そけい 外陰部	背部	四肢	発達 神経	その他の 異常
263	143	237	53	192	214	188

(参照) 統計資料 No. 1～2 参考資料 No. 1～2

## 7-1 検査結果の内訳

## ①尿検査

尿検査結果の異常（蛋白・潜血は+以上、糖は±以上）は、合計で260件となるが、実人員は233人である。

前期（1～6か月児）、後期（7～11か月児）に分けて分類した。

受診児のうち2,740人（9.2%）が3項目とも未検査（H26年度2,930人（10.0%））となっている。

単位：人

		前期		後期		計	
		人数	割合 (%)	人数	割合 (%)	人数	割合 (%)
尿蛋白	－	14,146	93.4	12,644	86.0	26,790	89.7
	±	96	0.6	144	1.0	240	0.8
	+以上	44	0.3	38	0.3	82	0.3
	未検査	857	5.7	1,883	12.8	2,740	9.2
	小計	15,143	100.0	14,709	100.0	29,852	100.0
尿潜血	－	14,113	93.2	12,505	85.0	26,618	89.2
	±	114	0.8	212	1.4	326	1.1
	+以上	59	0.4	109	0.7	168	0.6
	未検査	857	5.7	1,883	12.8	2,740	9.2
	小計	15,143	100.0	14,709	100.0	29,852	100.0
尿糖	－	14,281	94.3	12,821	87.2	27,102	90.8
	±	3	0.0	4	0.0	7	0.0
	+以上	2	0.0	1	0.0	3	0.0
	未検査	857	5.7	1,883	12.8	2,740	9.2
	小計	15,143	100.0	14,709	100.0	29,852	100.0

※未検査には、結果の不明等も含む

## ②貧血検査

貧血検査においては、要精査は前期233人(1.5%)・後期571人(3.9%)、栄養相談が必要な児は、前期2,360人(15.6%)・後期2,717人(18.5%)となり、フォローの対象となる要精査・栄養相談は前期2,593人(17.1%)・後期3,288人(22.4%)の計5,881人となっている。未検査は前期25人、後期26人となっている。

単位：人

		要精査 9.9 g/dl 以下	栄養相談 10.0～ 10.9 g/dl	正常 11.0 g/dl 以上	未検査	計
前 期	男	156	1,272	6,408	11	7,847
	女	77	1,088	6,117	14	7,296
	計	233	2,360	12,525	25	15,143
	%	1.5	15.6	82.7	0.2	100.0
後 期	男	372	1,406	5,731	12	7,521
	女	199	1,311	5,664	14	7,188
	計	571	2,717	11,395	26	14,709
	%	3.9	18.5	77.5	0.2	100.0
計	男	528	2,678	12,139	23	15,368
	女	276	2,399	11,781	28	14,484
	計	804	5,077	23,920	51	29,852
	%	2.7	17.0	80.1	0.2	100.0

(参照) 統計資料 No. 5～6

## 7-2 診察有所見（診察所見）の内訳

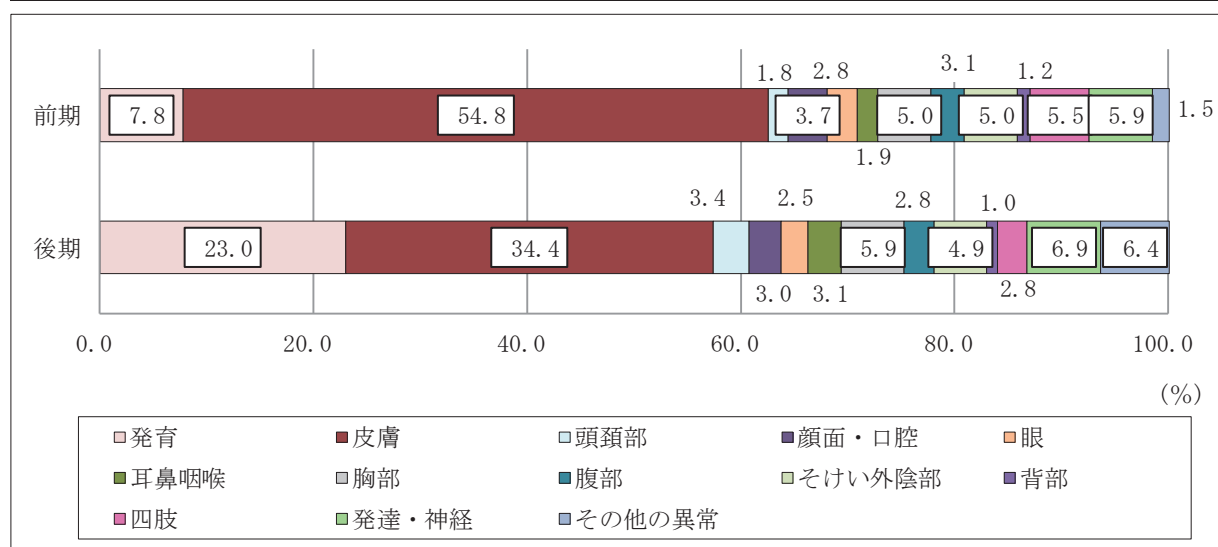
### 有所見の内訳

受診者数 29,852 人、うち問題なし児が 20,089 人 (67.3%)、判定に異常等あり児が 9,763 人 (32.7%) となっている。異常等あり児のなかで診察有所見は 4,586 件 (47.0%) である。

診察有所見は複数記入がある場合、同部位内はシステム上 1 件のカウントになっている。部位内のすべての所見を含め延べ件数として示した。

		計	発育	皮膚	頭頸部	顔面・口腔	眼	耳鼻咽喉
件数	前期	2,354	190	1,291	44	92	69	46
	後期	2,232	510	777	79	69	59	70
	計	4,586	700	2,068	123	161	128	116
延べ件数	前期	2,485	193	1,361	44	92	70	47
	%	100.0	7.8	54.8	1.8	3.7	2.8	1.9
	後期	2,357	543	810	80	70	59	72
	%	100.0	23.0	34.4	3.4	3.0	2.5	3.1
	計	4,842	736	2,171	124	162	129	119

		胸部	腹部	そけい 外陰部	背部	四肢	発達・神経	その他の 異常
件数	前期	123	78	123	30	128	103	37
	後期	140	65	114	23	64	111	151
	計	263	143	237	53	192	214	188
延べ件数	前期	125	78	125	30	136	147	37
	%	5.0	3.1	5.0	1.2	5.5	5.9	1.5
	後期	140	65	115	23	67	162	151
	%	5.9	2.8	4.9	1.0	2.8	6.9	6.4
	計	265	143	240	53	203	309	188

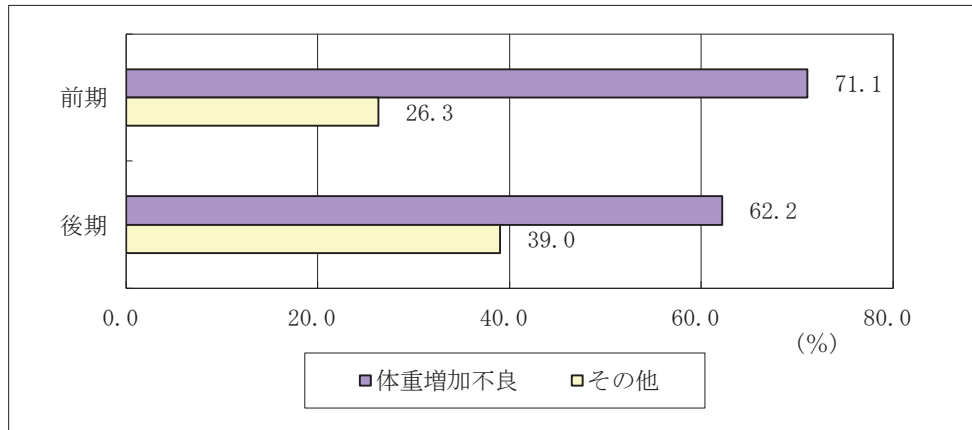


(参照) 統計資料 No. 1~2

### ①<発育>

単位：件

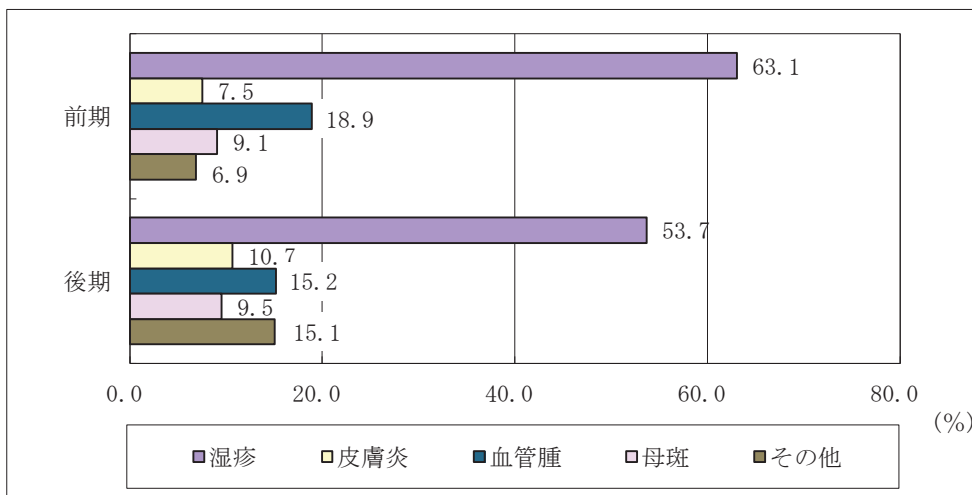
件数		体重増加不良	その他	記入なし	延べ件数
前期	190	135	50	8	193
%	27.1	71.1	26.3	4.2	-
後期	510	317	199	27	543
%	72.9	62.2	39.0	5.3	-
計	700	452	249	35	736
%	100.0	64.6	35.6	5.0	-



### ②<皮膚>

単位：件

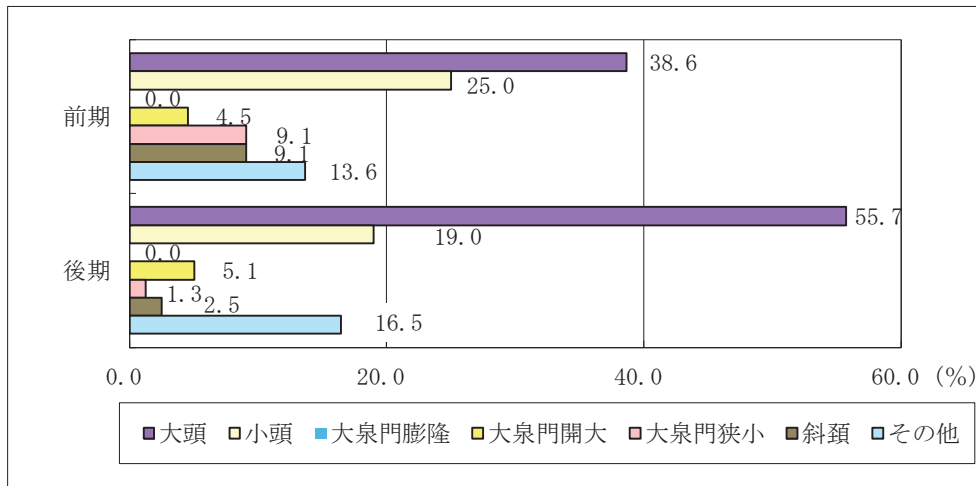
件数		湿疹	皮膚炎	血管腫	母斑	その他	記入なし	延べ件数
前期	1,291	814	97	244	117	89	-	1,361
%	62.4	63.1	7.5	18.9	9.1	6.9	-	-
後期	777	417	83	118	74	117	1	810
%	37.6	53.7	10.7	15.2	9.5	15.1	0.2	-
計	2,068	1,231	180	362	191	206	1	2,171
%	100.0	59.5	8.7	17.5	9.2	10.0	0.1	-



### ③<頭頸部>

単位：件

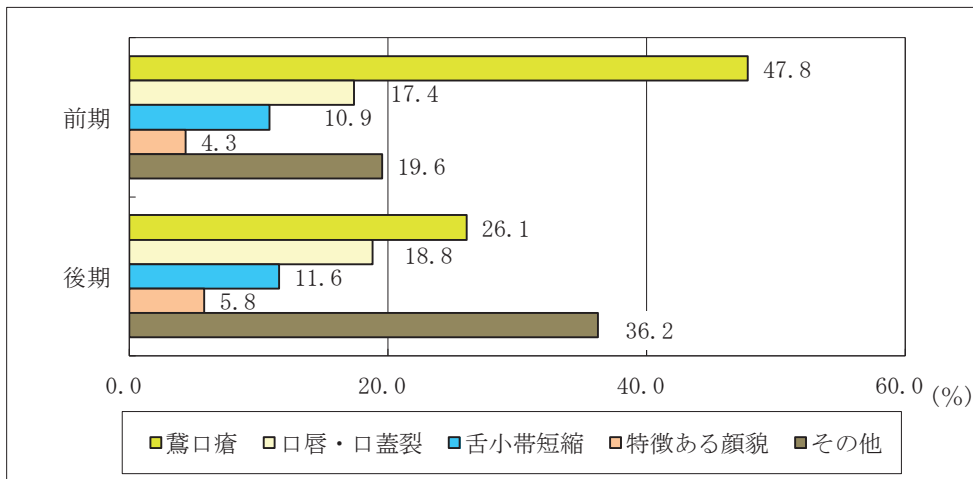
件数		大頭	小頭	大泉門膨隆	大泉門開大	大泉門狭小	斜頸	その他	記入なし	延べ件数
前期	44	17	11	-	2	4	4	6	-	44
%	35.8	38.6	25.0	-	4.5	9.1	9.1	13.6	-	-
後期	79	44	15	-	4	1	2	13	1	80
%	64.2	55.7	19.0	-	5.1	1.3	2.5	16.5	1.3	-
計	123	61	26	-	6	5	6	19	1	124
%	100.0	49.6	21.1	-	4.9	4.1	4.9	15.4	0.8	-



### ④<顔面・口腔>

単位：件

件数		鵞口瘡	口唇・口蓋裂	舌小帯短縮	特徴ある顔貌	その他	記入なし	延べ件数
前期	92	44	16	10	4	18	-	92
%	57.1	47.8	17.4	10.9	4.3	19.6	-	-
後期	69	18	13	8	4	25	2	70
%	42.9	26.1	18.8	11.6	5.8	36.2	2.9	-
計	161	62	29	18	8	43	2	162
%	100.0	38.5	18.0	11.2	5.0	26.7	1.2	-

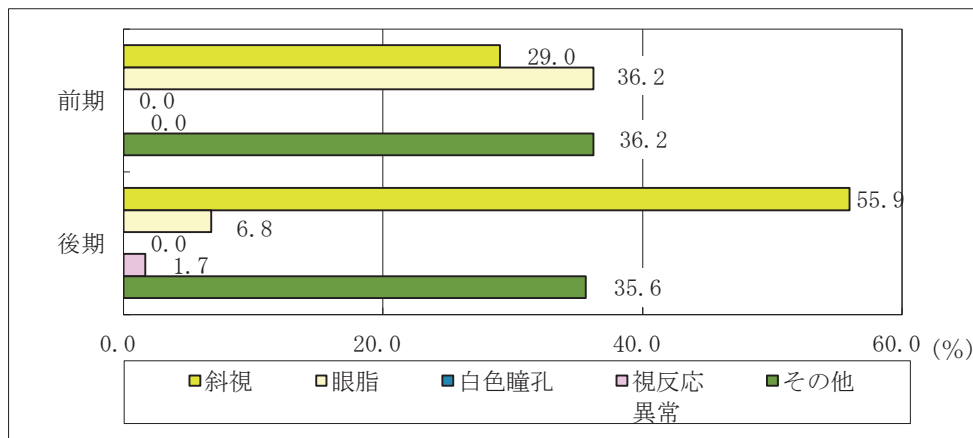




⑤<眼>

単位：件

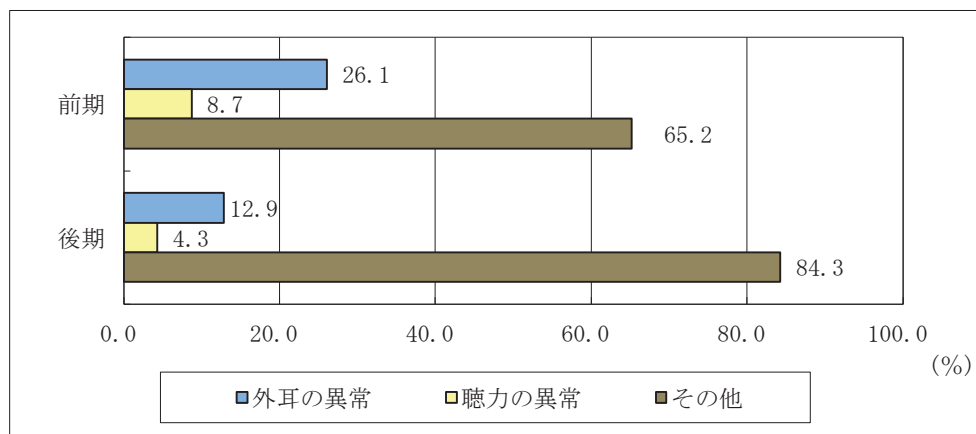
件数		斜視	眼脂	白色瞳孔	視反応異常	その他	記入なし	延べ件数
前期	69	20	25	-	-	25	-	70
%	53.9	29.0	36.2	-	-	36.2	-	-
後期	59	33	4	-	1	21	-	59
%	46.1	55.9	6.8	-	1.7	35.6	-	-
計	128	53	29	-	1	46	-	129
%	100.0	41.4	22.7	-	0.8	35.9	-	-



⑥<耳鼻咽喉>

単位：件

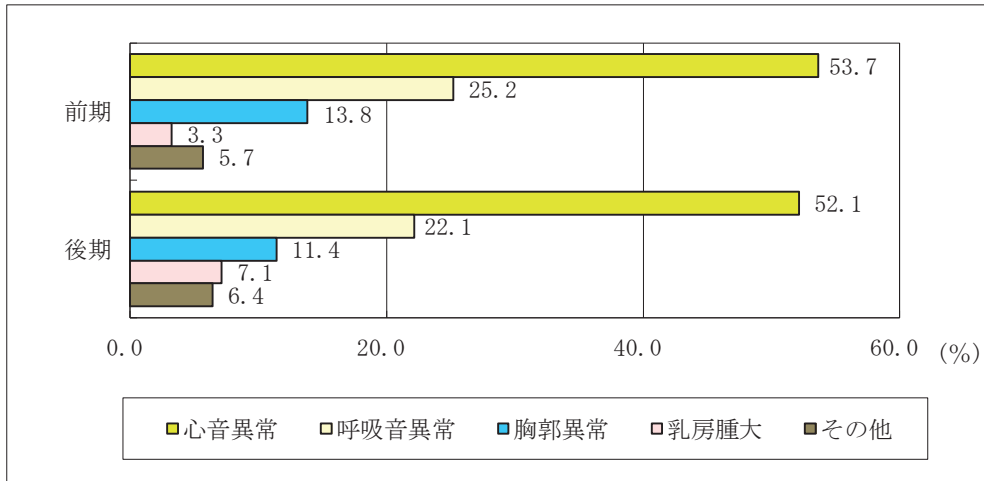
件数		外耳の異常	聴力の異常	その他	記入なし	延べ件数
前期	46	12	4	30	1	47
%	39.7	26.1	8.7	65.2	2.2	-
後期	70	9	3	59	1	72
%	60.3	12.9	4.3	84.3	1.4	-
計	116	21	7	89	2	119
%	100.0	18.1	6.0	76.7	1.7	-



⑦<胸部>

単位：件

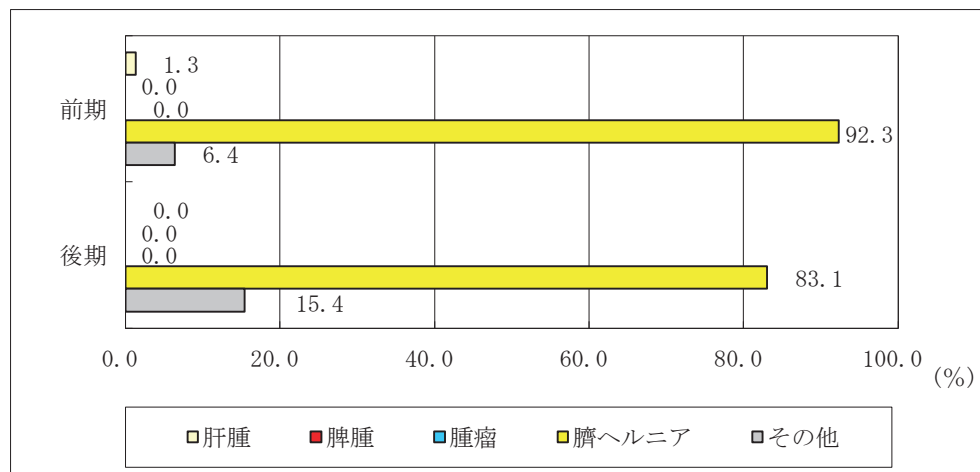
件数		心音異常	呼吸音異常	胸郭異常	乳房腫大	その他	記入なし	延べ件数
前期	123	66	31	17	4	7	-	125
%	46.8	53.7	25.2	13.8	3.3	5.7	-	-
後期	140	73	31	16	10	9	1	140
%	53.2	52.1	22.1	11.4	7.1	6.4	0.7	-
計	263	139	62	33	14	16	1	265
%	100.0	52.9	23.6	12.5	5.3	6.1	0.4	-



⑧<腹部>

単位：件

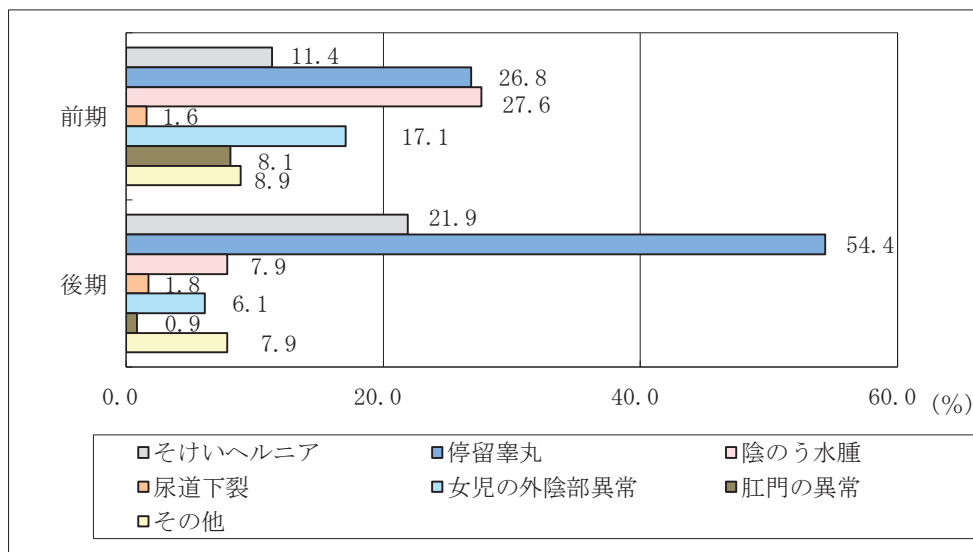
件数		肝腫	脾腫	腫瘤	臍ヘルニア	その他	記入なし	延べ件数
前期	78	1	-	-	72	5	-	78
%	54.5	1.3	-	-	92.3	6.4	-	-
後期	65	-	-	-	54	10	1	65
%	45.5	-	-	-	83.1	15.4	1.5	-
計	143	1	-	-	126	15	1	143
%	100.0	0.7	-	-	88.1	10.5	0.7	-



⑨<そけい外陰部>

単位：件

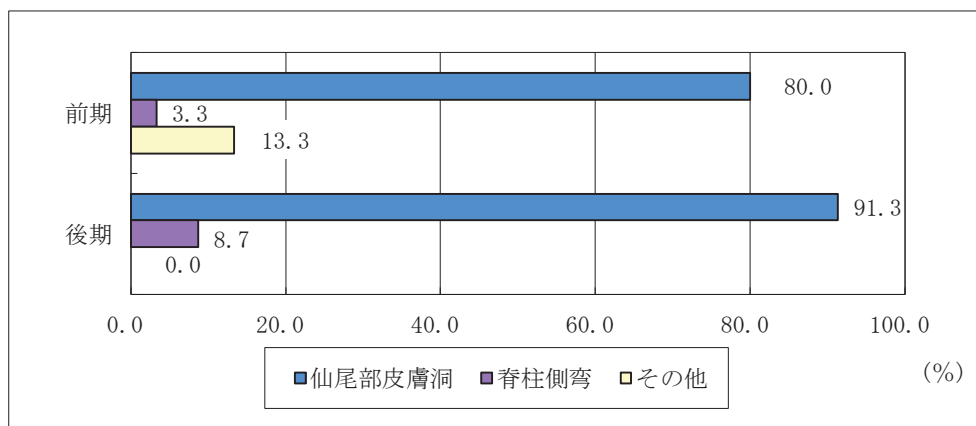
件数		そけいヘルニア	停留辜丸	陰のう水腫	尿道下裂	女児の外陰部異常	肛門の異常	その他	記入なし	延べ件数
前期	123	14	33	34	2	21	10	11	-	125
%	51.9	11.4	26.8	27.6	1.6	17.1	8.1	8.9	-	-
後期	114	25	62	9	2	7	1	9	-	115
%	48.1	21.9	54.4	7.9	1.8	6.1	0.9	7.9	-	-
計	237	39	95	43	4	28	11	20	-	240
%	100.0	16.5	40.1	18.1	1.7	11.8	4.6	8.4	-	-



⑩<背部>

単位：件

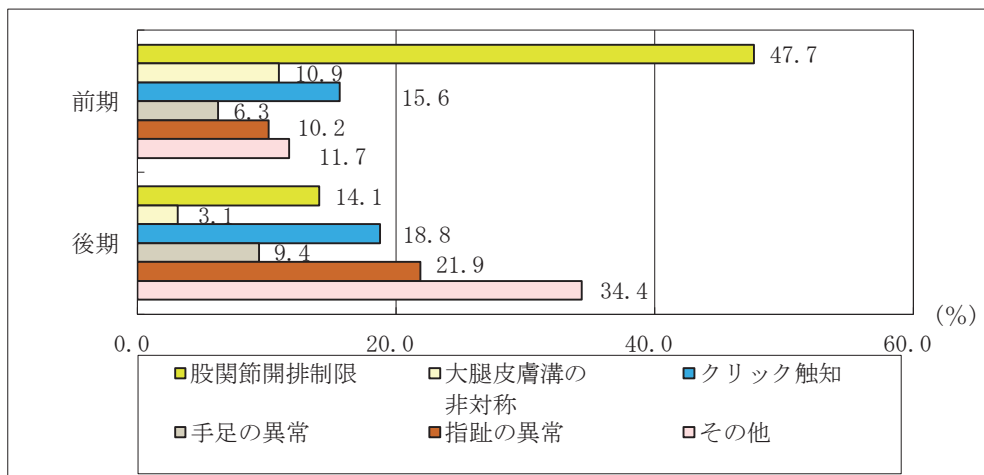
件数		仙尾部皮膚洞	脊柱側弯	その他	記入なし	延べ件数
前期	30	24	1	4	1	30
%	56.6	80.0	3.3	13.3	3.3	-
後期	23	21	2	-	-	23
%	43.4	91.3	8.7	-	-	-
計	53	45	3	4	1	53
%	100.0	84.9	5.7	7.5	1.9	-



⑪<四肢>

単位：件

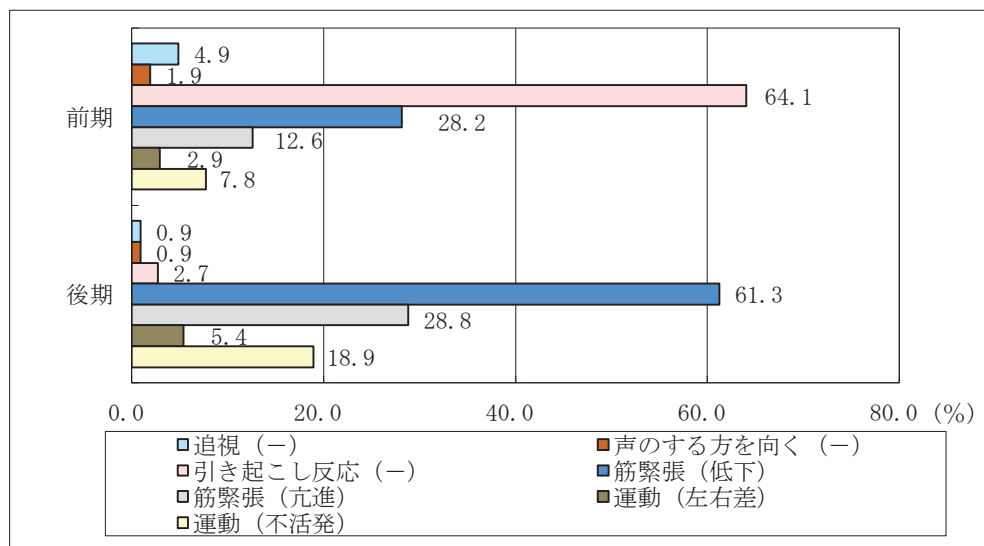
件数		股関節 開排制限	大腿皮膚 溝の 非対称	クリック 触知	手足の 異常	指趾の 異常	その他	記入なし	延べ件数
前期	128	61	14	20	8	13	15	5	136
%	66.7	47.7	10.9	15.6	6.3	10.2	11.7	3.9	-
後期	64	9	2	12	6	14	22	2	67
%	33.3	14.1	3.1	18.8	9.4	21.9	34.4	3.1	-
計	192	70	16	32	14	27	37	7	203
%	100.0	36.5	8.3	16.7	7.3	14.1	19.3	3.6	-



⑫<発達・神経>

単位：件

件数		追視 (-)	声のする 方を向く (-)	引き起こし 反応(-)	筋緊張 (低下)	筋緊張 (亢進)	運動 (左右差)	運動 (不活発)	記入なし	延べ件数
前期	103	5	2	66	29	13	3	8	21	147
%	48.1	4.9	1.9	64.1	28.2	12.6	2.9	7.8	20.4	-
後期	111	1	1	3	68	32	6	21	30	162
%	51.9	0.9	0.9	2.7	61.3	28.8	5.4	18.9	27.0	-
計	214	6	3	69	97	45	9	29	51	309
%	100.0	2.8	1.4	32.2	45.3	21.0	4.2	13.6	23.8	-

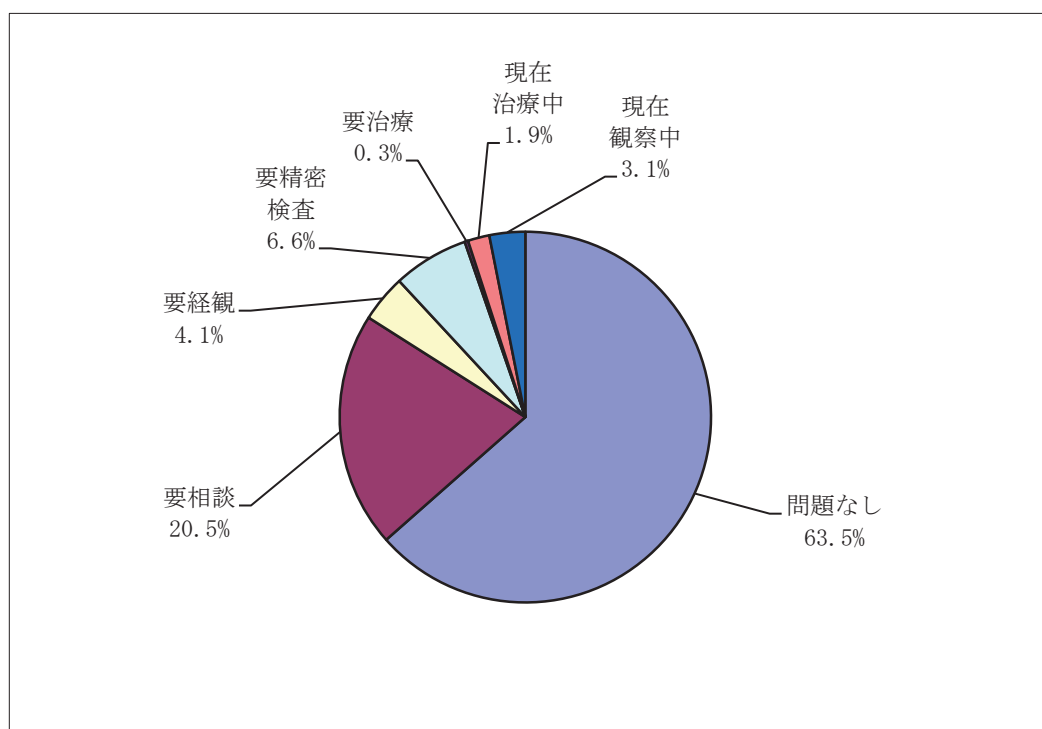


## 8 総合判定

受診者数29,852人、うち問題なし児が20,089人、判定結果異常等あり児が9,763人となっている。

判定結果で複数ある判定内容も含め分類すると、問題なし20,089件、何らかの判定あり全てを含めると11,549件で、延べ31,638件となっている。

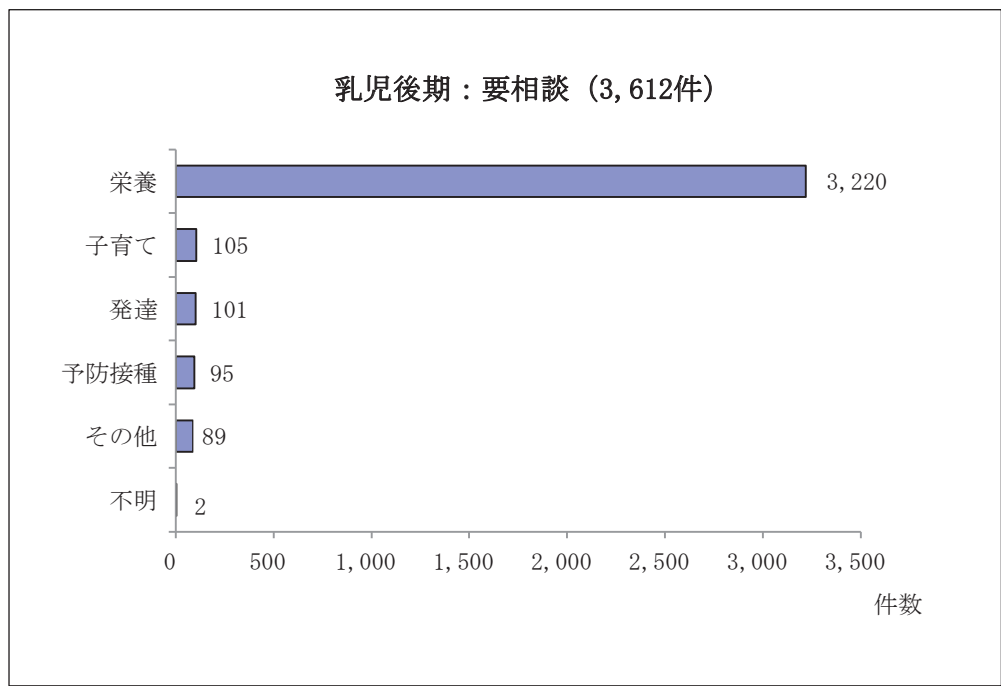
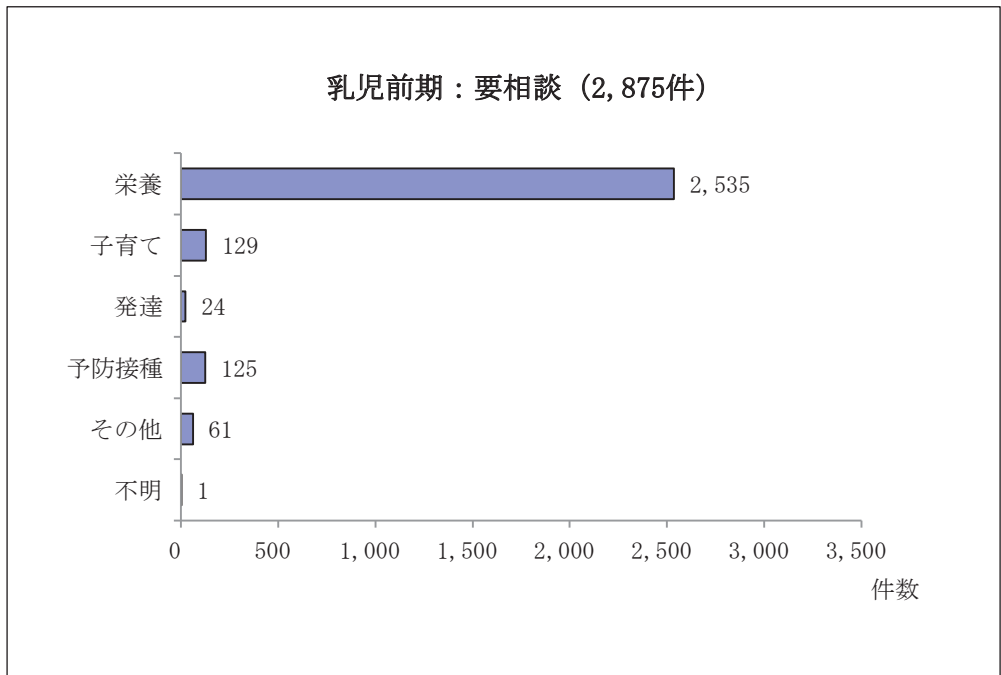
判定		問題なし	判定結果異常等（実人員）						小計
			要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中	現在観察中	
受診者数	29,852	20,089	5,330	1,140	1,902	81	513	797	9,763
%	100.0	67.3	17.9	3.8	6.4	0.3	1.7	2.7	-
延べ件数	31,638	20,089	6,487	1,298	2,086	96	595	987	11,549
前期	15,811	10,907	2,875	458	760	38	303	470	4,904
後期	15,827	9,182	3,612	840	1,326	58	292	517	6,645
%	100.0	63.5	20.5	4.1	6.6	0.3	1.9	3.1	-



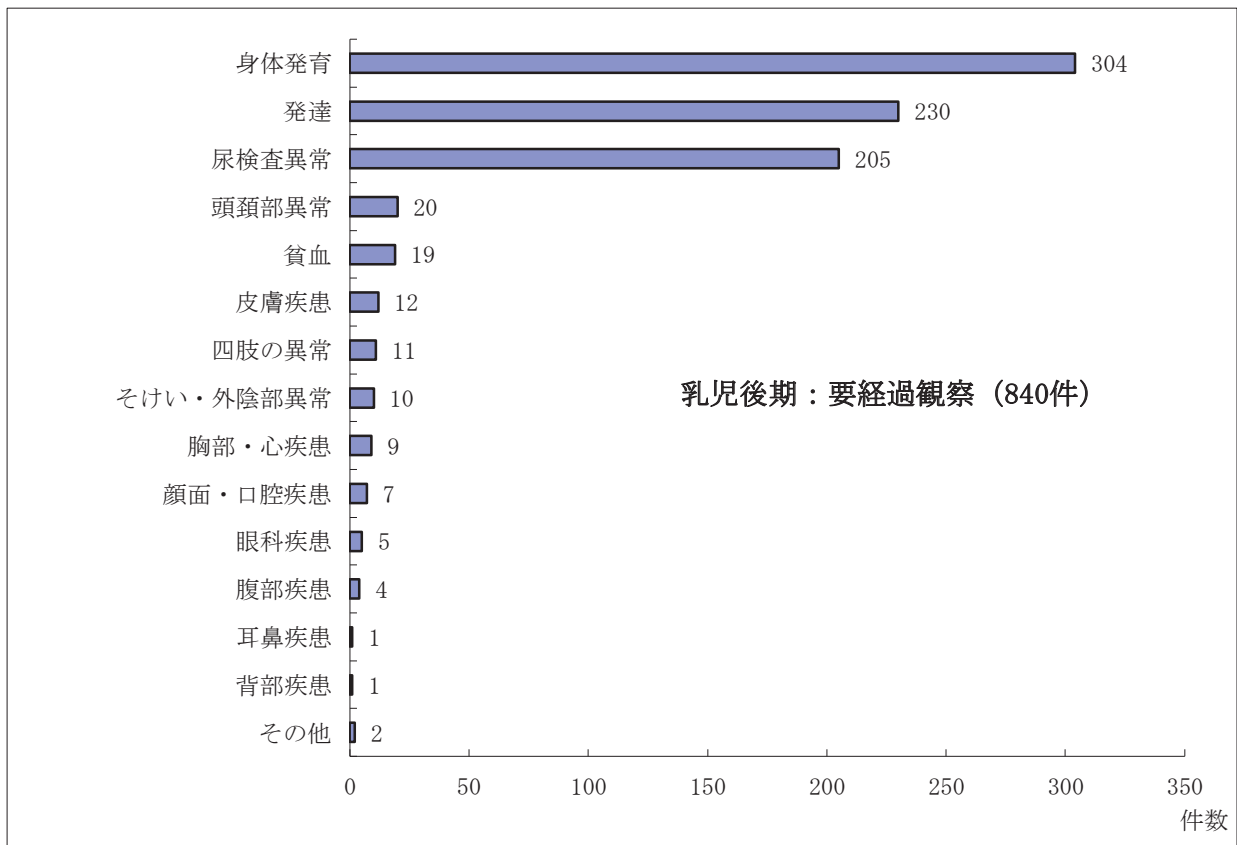
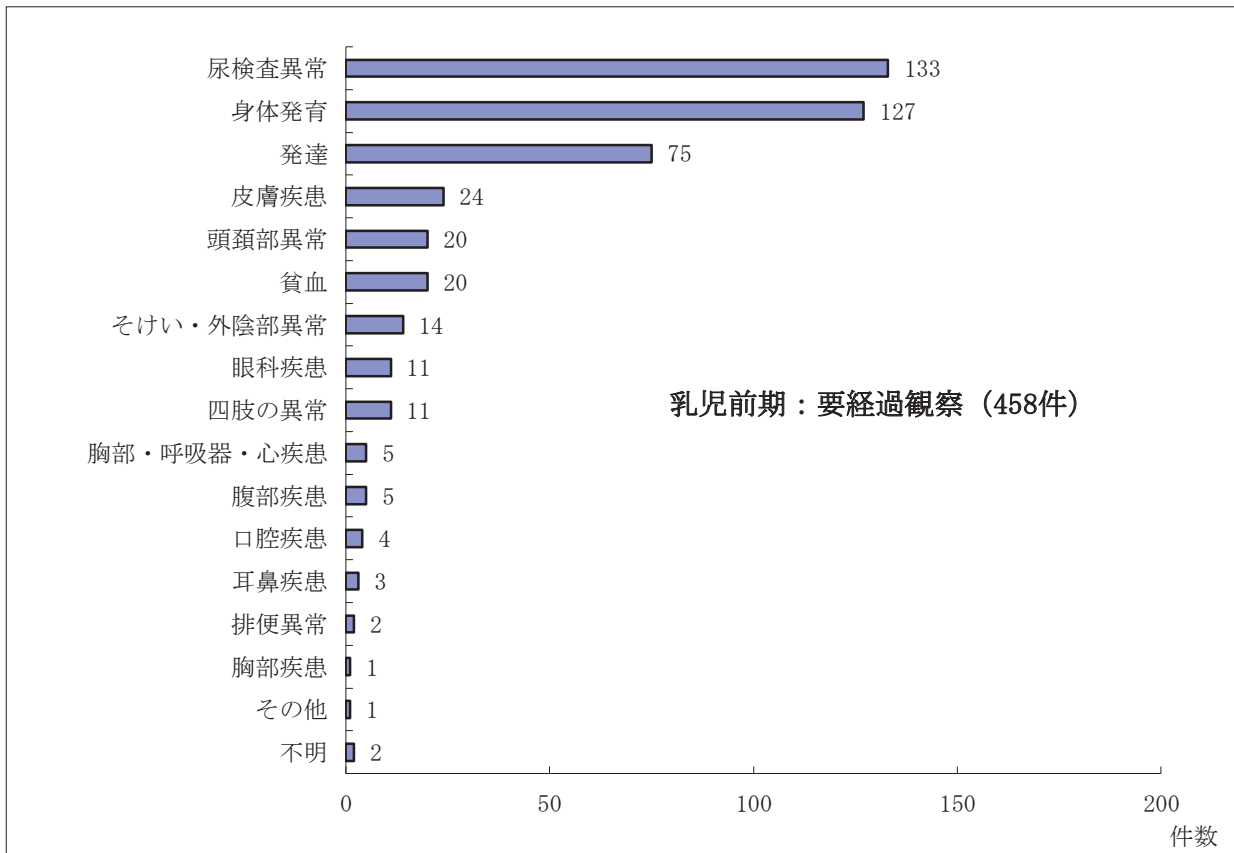
(参照) 統計資料 No. 1~4 経年比較資料 No. 26

## 8-1 要相談について

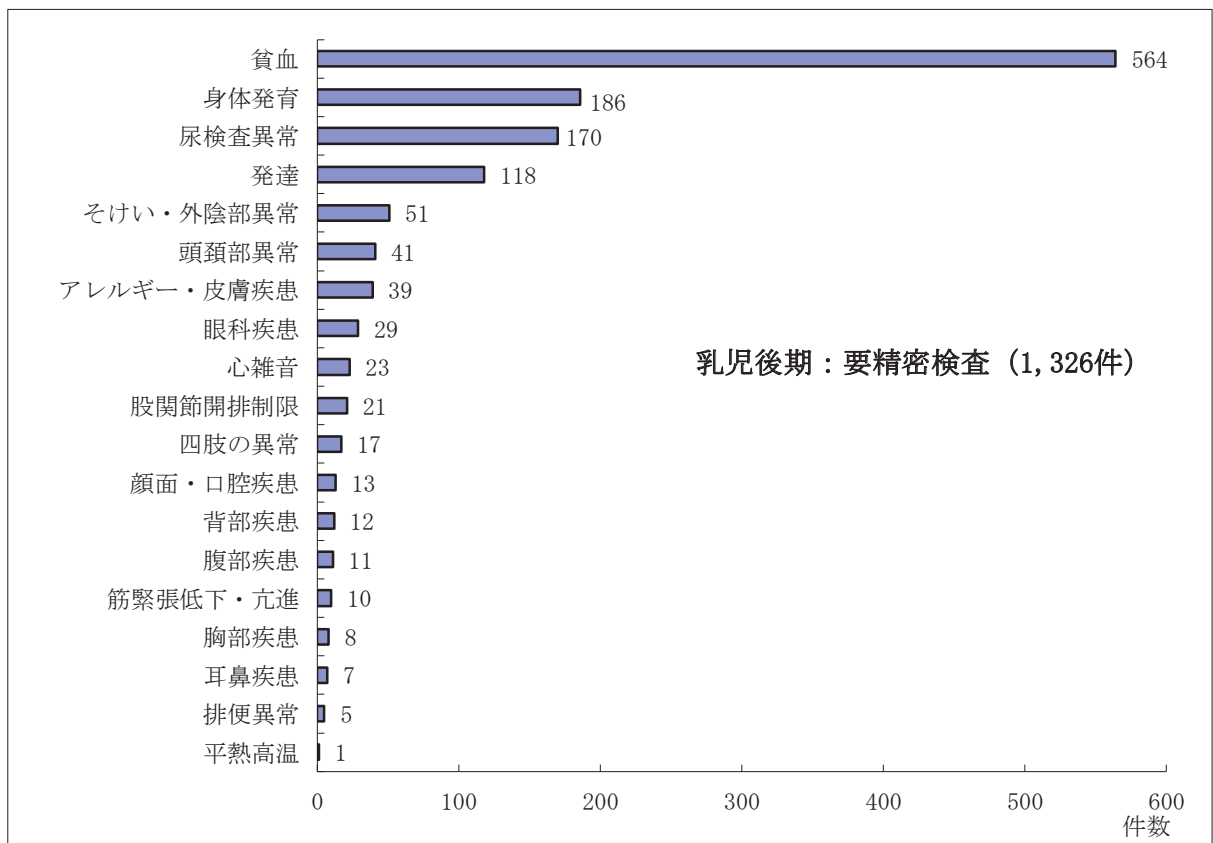
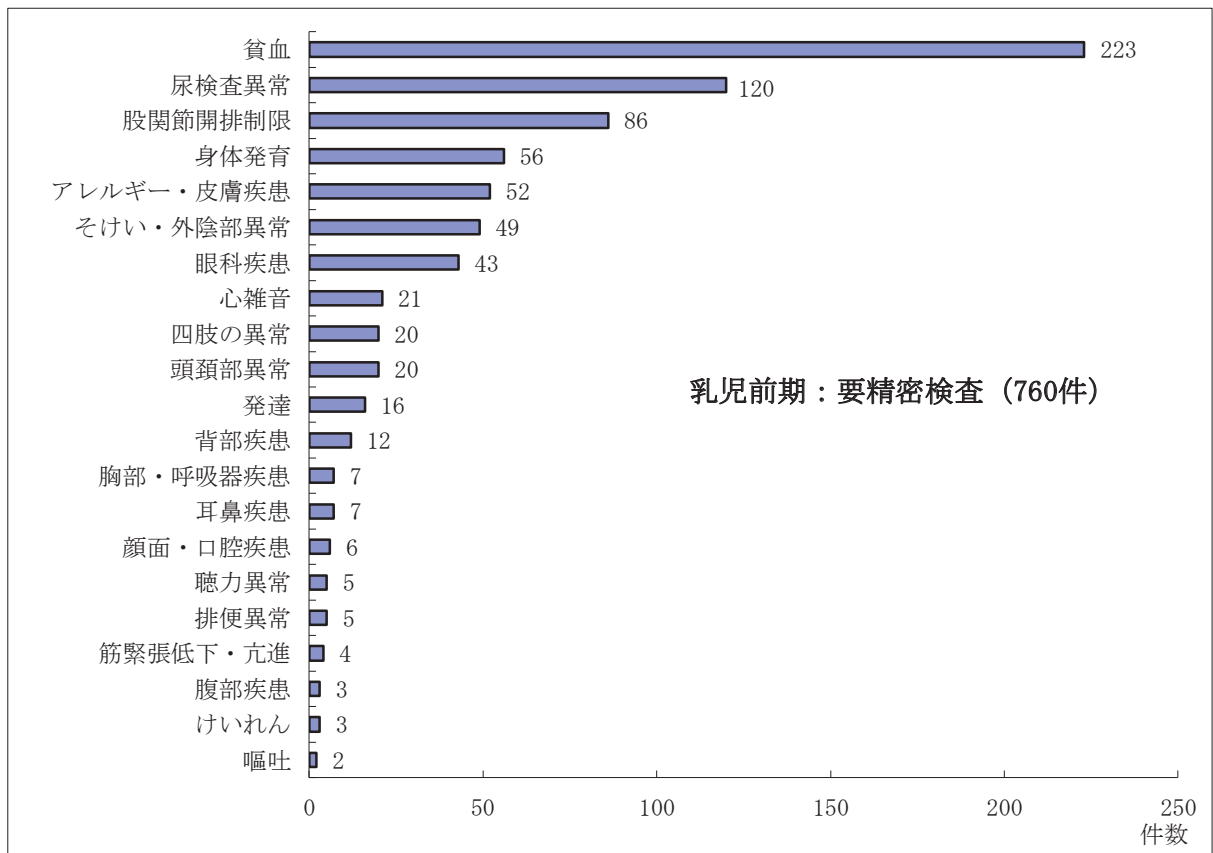
医師の診察結果で相談が必要な場合、専門職へつなぐ内容を示したものである。  
項目においては複数の判定記入があり、それらも含め分類した。



## 8-2 要経過観察について

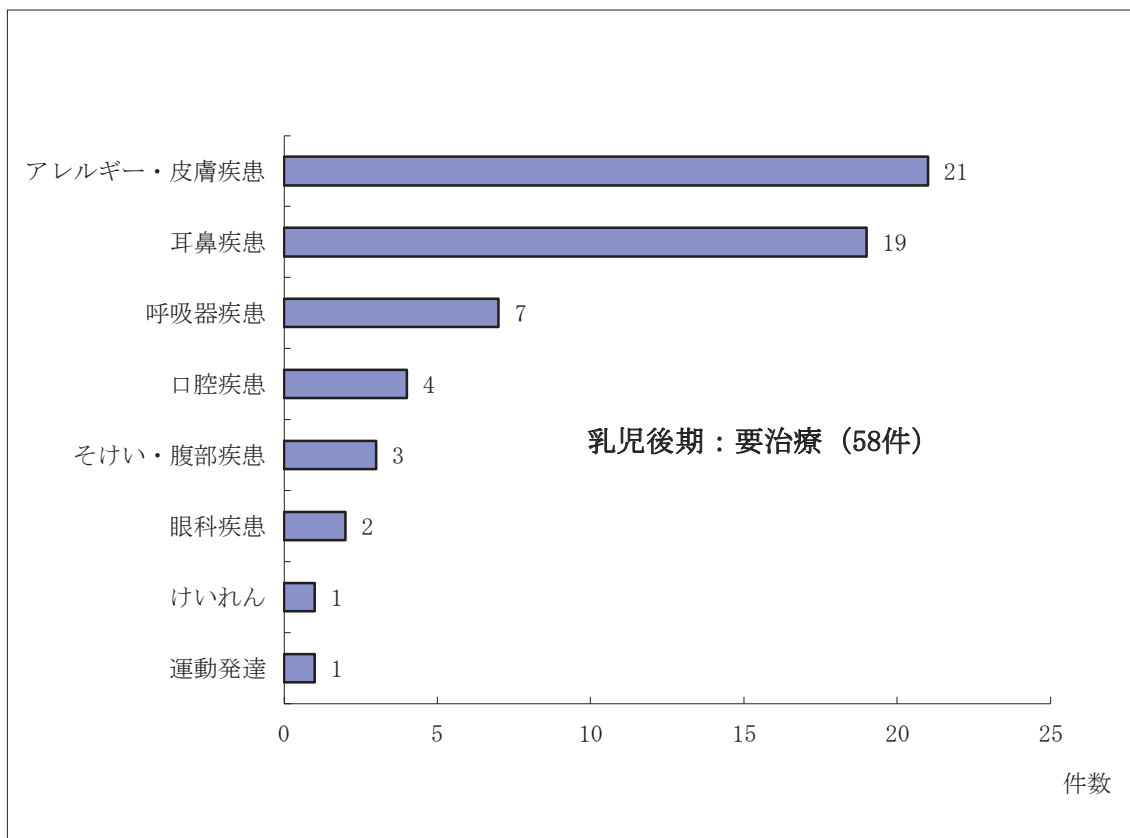
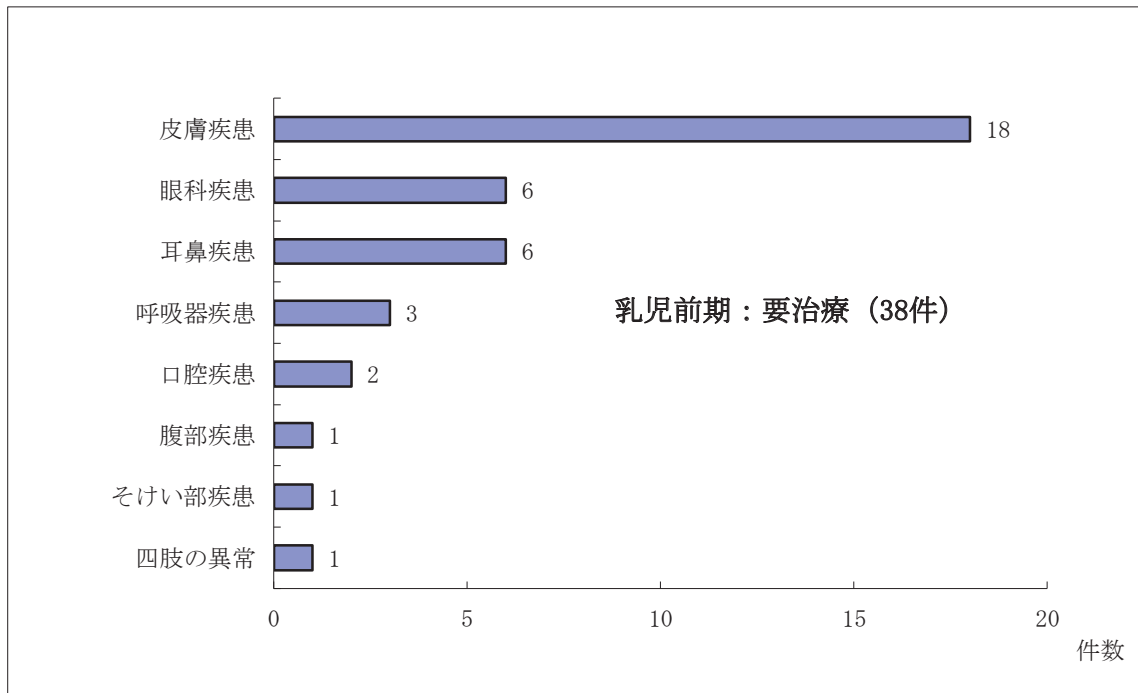


### 8-3 要精密検査について

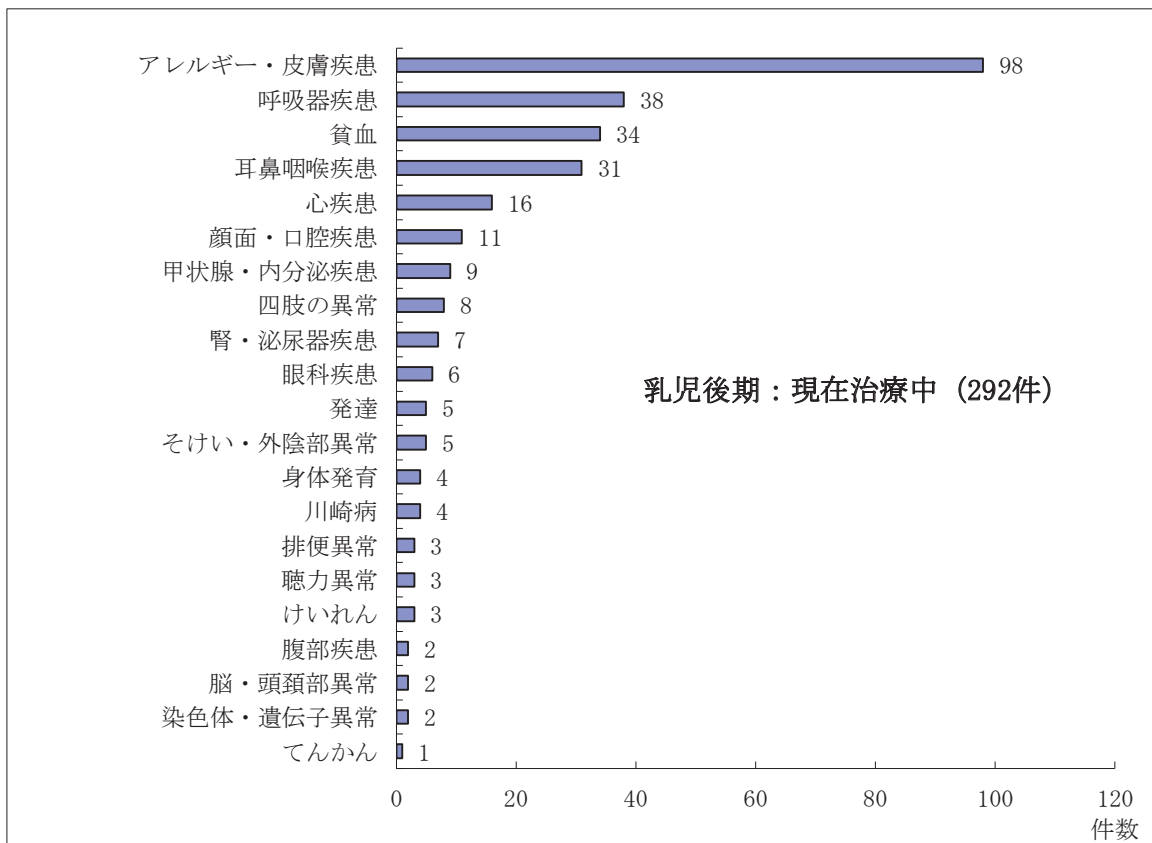
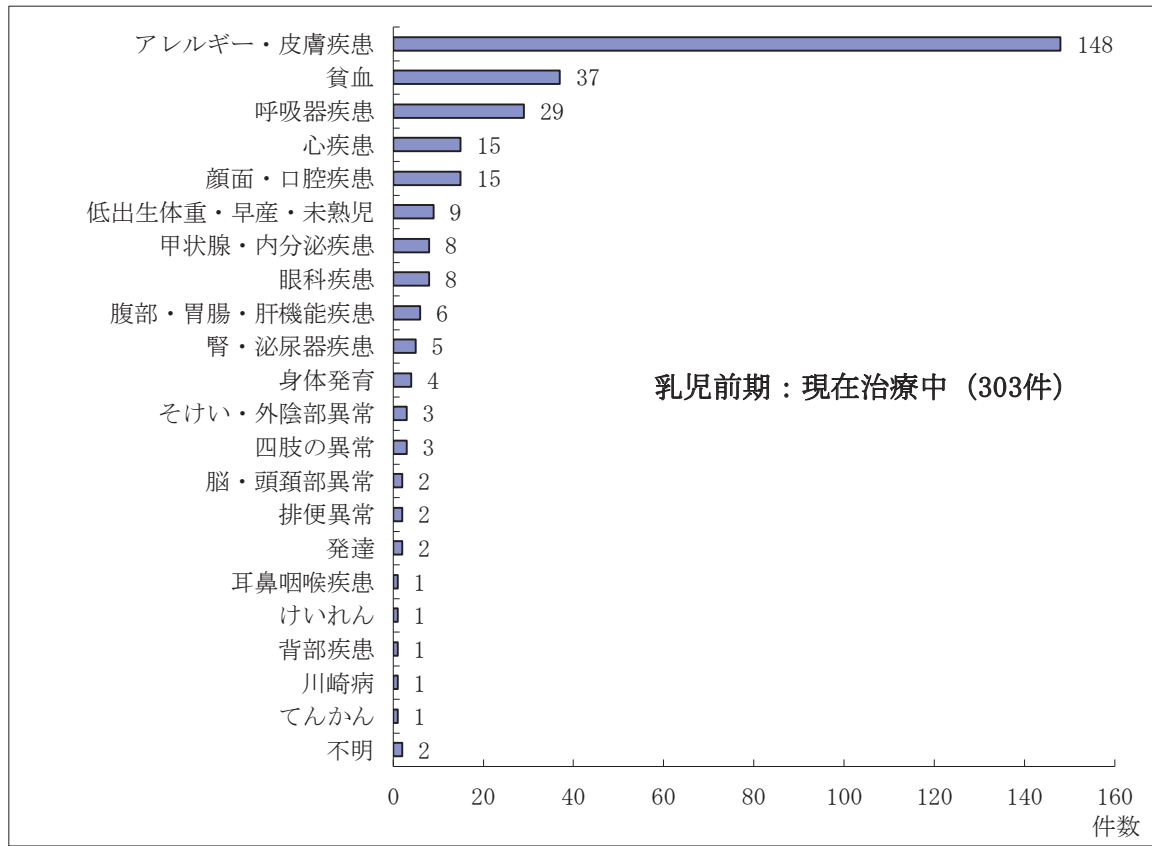




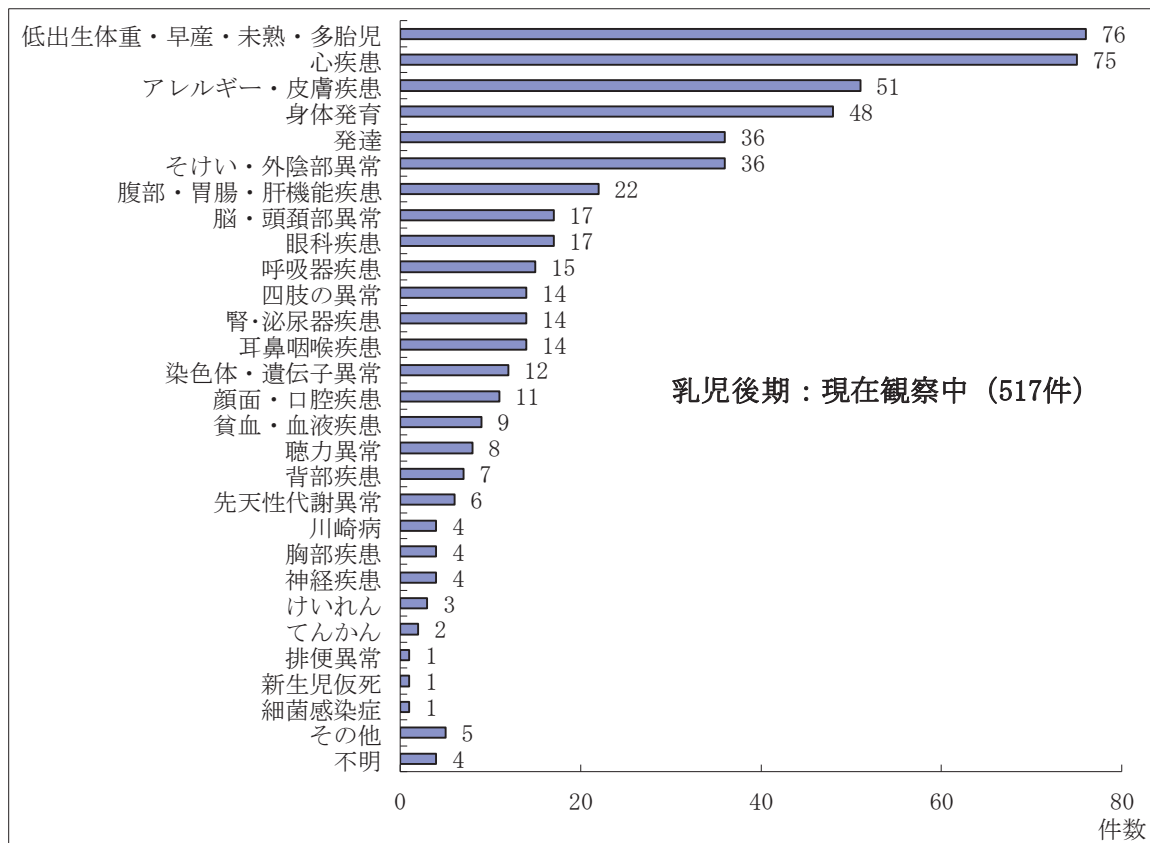
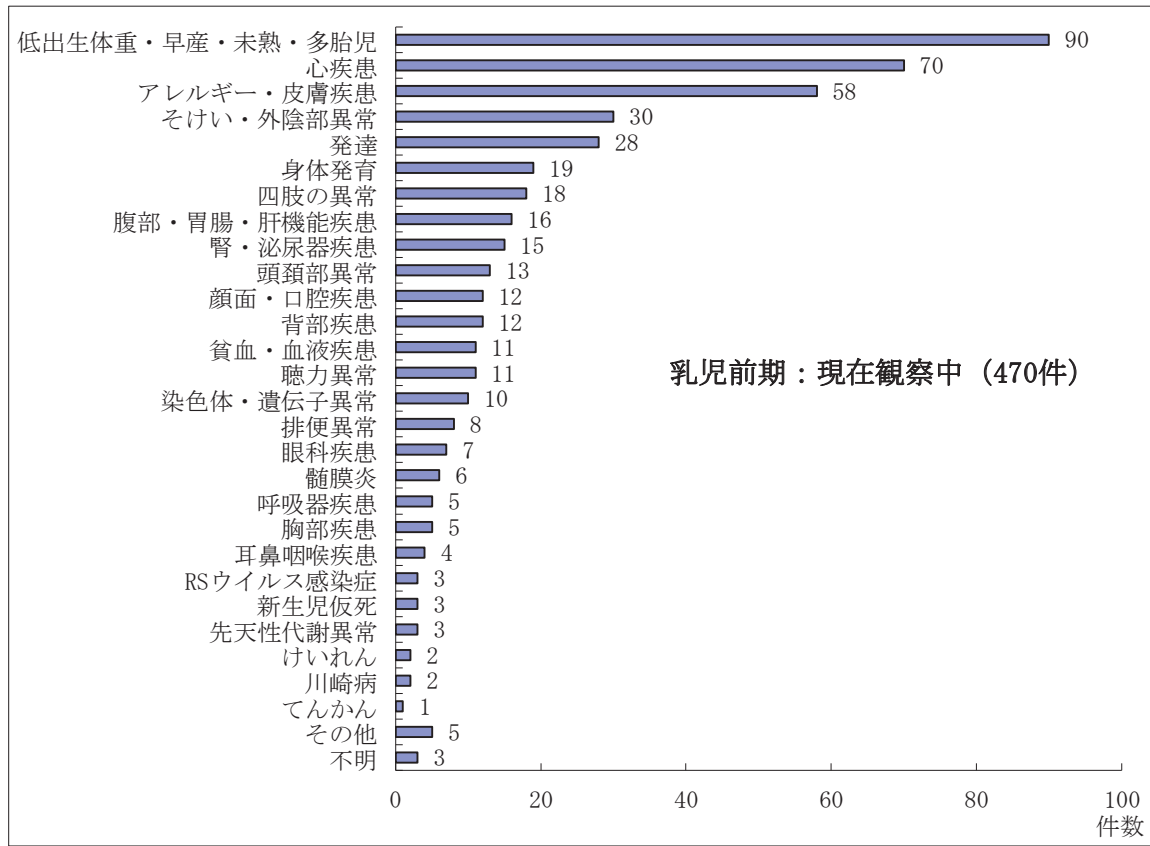
## 8-4 要治療について



## 8-5 現在治療中について



## 8-6 現在観察中について



## 9 問診・保健相談等の対応

### 9-1 保健師による問診からの区分

問診からの区分は、問診担当保健師から各専門職へ、該当児等に関し特に配慮して欲しい内容をメッセージとして届けるためのチェック欄である。以下は、その内容項目を示したものである。

	実人員	配慮する項目の分類							
		延べ件数	栄養	家族状況	予防接種	子育て	発達	生活リズム	主訴
実人員	14,266	16,508	2,265	38	454	915	586	219	12,031
実人員に対する割合	%	-	15.9	0.3	3.2	6.4	4.1	1.5	84.3

(参照) 統計資料 No. 10

### 9-2 保健師による保健相談状況

保健師による保健相談の対応と医師による総合判定状況を示したものである。

保健師による			医師の総合判定 (実人員)						
保健相談	受診者数	%	問題なし	要相談	要経観	要精密検査	要治療	現在治療中	現在観察中
要経観	5,330	17.9	1,512	1,138	830	1,523	18	103	206
結果説明	19,543	65.5	14,663	3,414	253	291	55	350	517
記入なし	4,979	16.7	3,914	778	57	88	8	60	74
計	29,852	-	20,089	5,330	1,140	1,902	81	513	797
%	-	100.0	67.3	17.9	3.8	6.4	0.3	1.7	2.7

(参照) 統計資料 No. 11

### 9-3 保健師による相談内容

保健師の保健相談で要経過観察とした内容を医師の指示と併せて示したものである。

	実人員	要経過観察内訳								
		延べ件数	栄養	子育て	発達	発育	生活習慣	検査	疾病	その他
保健師	5,330	5,459	992	355	629	682	50	2,301	163	287
	%	-	18.6	6.7	11.8	12.8	0.9	43.2	3.1	5.4
医師	1,140	1,298	-	-	305	431	-	377	180	3
	%	-	-	-	26.8	37.8	-	33.1	15.8	0.3

注) 医師による要経観の延べ件数は不明2件を含む

(参照) 統計資料 No. 12

## 10 栄養相談の対応

### 10-1 栄養士による相談有無と第何子

栄養士の相談対応有無とその児が第何子かについて集計したものである。

受診月齢	受診者数	第1子		第2子		第3子		第4子		第5子以上		不明	
		あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし	あり	なし
前期	15,143	5,144	929	2,139	2,713	1,047	1,689	355	609	137	268	72	41
%	100.0	34.0	6.1	14.1	17.9	6.9	11.2	2.3	4.0	0.9	1.8	0.5	0.3
後期	14,709	5,111	980	2,580	1,950	1,329	1,343	415	511	145	194	100	51
%	100.0	34.7	6.7	17.5	13.3	9.0	9.1	2.8	3.5	1.0	1.3	0.7	0.3

注) 栄養相談の内容に記載があるものを対象とした。

(参照) 統計資料 No. 13

### 10-2 栄養士による相談有無とHb値

栄養士の相談対応有無とその児のHb値について集計したものである。

受診月齢	受診者数	栄養相談あり			栄養相談なし			貧血検査 未実施
		要精査	栄養相談	正常	要精査	栄養相談	正常	
		9.9以下	10.0~ 10.9	11.0以上	9.9以下	10.0~ 10.9	11.0以上	
前期	15,143	179	2,151	6,549	54	209	5,976	25
%	100.0	1.2	14.2	43.2	0.4	1.4	39.5	0.2
後期	14,709	509	2,545	6,614	62	172	4,781	26
%	100.0	3.5	17.3	45.0	0.4	1.2	32.5	0.2

注) 栄養相談の内容に記載があるものを対象とした。

注) 前期は1～6か月児、後期は7～11か月児に受診した児

(参照) 統計資料 No. 14

